

# 体験活動参加型+子育てサロン型(保育園)



学校名等	高山市立 本郷保育園・栃尾保育園
実施日時	令和元年6月25日 9:30~11:00
会場	高山市立北稜中学校 体育館
参加人数	年中・年長児親子(34組)
学習課題(分野)	-合同親子交流会- 子ども体幹トレーニングを親子で体験しよう
運営者の願い	親子共に楽しめる遊びやトレーニングを通して、親子のふれあいを深めてほしい。また、両園の親も子も、つながりをもつことで仲良くなってほしい。
学 習 の 内 容	

**保護者役員による  
わくわく感高まる工夫**

◎保護者役員による手作り看板が、親子のわくわくした期待感を高めていた。

◎絵が得意な保護者役員が、工夫を凝らした看板を在宅で作成し、得意分野を発揮することができた。

## <合同開催の経緯>

北稜中学校区の2つの保育園の交流会は、以前より行われていたが、平成27年度からは「たちづくり協議会」のバックアップのもと、継続開催されている。同じ中学校に進学する仲間として、幼児期から小学校、中学校へと、途切れない交流をすることで、よりスムーズな中学校生活につながることを期待した取組として位置づいている。



## <取組内容>

- 進行：保護者役員
- 講師より
- ◎乳幼児教室はびるん：岩下彰子 氏 ★お母さんも一緒に体験することで、子どものからだのことが分かります。
  - ◎IPストレッチ：釜谷美恵 氏 ★体幹を鍛えるのに一番大事なのは、大きな声を出すこと、息を吐くことです。
- ① 保護者会長挨拶
  - ② 講師紹介
  - ③ 注意事項の説明
  - ④ 両園混合の4グループに分かれ、親子でトレーニングに取り組む

**まちづくり協議会の  
支援を受けての開催**

保護者役員が、まちづくり協議会の一員となり、コーディネイト役となって準備・調整と当日の進行を行った。

- \*マットでうつ伏せ前進
- \*足を使って風船リレー
- \*鬼ごっこリレー
- \*なべなべ底抜け遊び など



- ⑤ 小休憩を兼ねて、グループごとにサロン型交流会



\*アイスブレイクで「お題自己紹介」  
「わが子を動物に例えたら何？」  
「今、どんな遊びをしていますか？」

- ⑦ 園長 終わりの挨拶

- ⑥ 遊具を使って自由遊び
- \*米袋に入ってぴよんぴよん前進
  - \*ドレミ音の出るマットを歩く
  - \*梯子段を上り下りする
  - \*台車に腹ばいで乗って進む
  - \*パイプ椅子くぐり
  - \*バランス棒を転がす など



## <保護者の感想>

- 体を動かす遊びを通しての交流は初めてだったが、親も子も楽しめてよかった。
- 家では使わない筋肉を使うことができた。家でもやってみよう。
- 外で遊ばせることが、なかなか出来なくなっているの、今日はとてもよい機会だった。

## <取組の成果>

- わが子と、ゆったりとした時間の中で関わることができ、また、わが子が他の子と関わる姿を見ることができてよかった。
- 家庭でも、親子で一緒にできる遊びを体験することができた。
- 両保育園の親子が、交流を通して仲良くなれた。

**安心して学べる  
体制づくり**

託児対応があり、保護者が安心して楽しく参加できた。

**学びが深まる  
専門家による指導**

親子でふれあいながら、走る、跳ぶなど、無理なく安全にできる運動に満足感が高まった。

